

卒業生の活躍

京 章代 (仏語・仏語圏文化専攻 1998 年度卒業)
(在 フランス モンペリエ)

「日本 フランス 中国」私のトライアングル



私がフランス語そしてカリタス短大に出会ったのは今から 10 年以上も前のことになります。昔から漠然とフランスに興味を持っていましたが、助産婦の仕事に携わりたかったので、大学は看護系に行こうと決めていました。

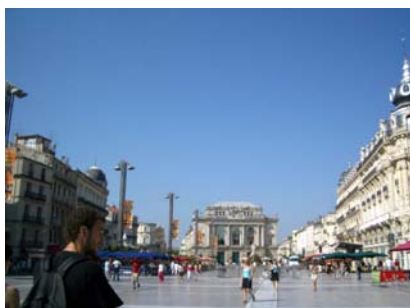
しかし、血を見るのが苦手な助産婦の仕事に不安を感じていた頃、母の勧めで

カリタス短大を受験しました。

入学後は未知の言語のフランス語を A,B,C から学びました。難しい文法や発音に苦勞しながらも、復習し、質問があれば先生方の研究室に通い、丁寧に理解するまで教えていただき、中でも、ボグナール先生には発音を指導していただきました。このように先生方の学生への門戸は広く開かれ、不明点や疑問点、時にはフランスの話し等、どのような事に対しても丁寧に教えてくださいました。又、文化や文学の授業では、習得したフランス語を通して、作品や作家を学ぶと同時に、作品を分析し、自分の言葉で表現する力を学びました。

在学中は編入学するつもりでしたが、フランス留学の夢を実現させる為に、まずは留学資金を貯める事にしました。卒業後しばらくして、フランス人が経営する翻訳兼コンサルティング事務所に勤務することが出来ました。ここでは翻訳業務に携わる一方、フランス人顧客への業務対応、事務などを担当しました。フランス人同僚との会話はもちろんフランス語でしたので、カリタスで学んだ生きたフランス語が大変役に立ちました。3 年ほど勤務した後、2003 年に念願だったフランス、モンペリエにやってきました。

滞在 1 年目は大学付属の外国人用クラスでフランス語を学びました。2 年目は大学に編入してフランス語を更に磨きたいと思い、モンペリエ第三大学フランス語学



科の 3 年生に編入しました。しかし、授業内容が予想と違ったものでしたので 3 年目からは、フランス語を学びながらもう一つ

の言語を学ぶ為に中国語学科の 1 年生に登録しました。大学での授業は個人で考え、発表する機会が大変多く、ここでもカリタスで得た、思考力と分析力が大いに役立ちました。そして一昨年、無事に卒業する事が出来ました。

現在私はモンペリエ第三大学大学院で文化研究学科



(Etudes culturelles) の中国語を専攻している傍ら、日仏アソシエーションを通して、公民館で日本語を教えています。フランス国内でのお寿司、お刺身等の日本食レストランやマンガやアニメの普及からもわかる

ように現在、日本文化が注目されています。「マンガやアニメを理解したいから」という理由で日本語を学び始めるフランス人も少なくはありません。そんな熱心な彼らを見ていると日本人として大変嬉しく思います。

現在の私があるのは、カリタス短大で培った 2 年があるからです。今後はカリタスで得た知識とフランス留学で得た経験を生かした仕事につき、日仏友好の架け橋になればと願っています。

<セート>

● Information 1

◆ Simone WEIL 生誕 100 年記念の会

が 12 月 5 日(土)に本学で開催されました。

◆ 第一部 : 講演 稲葉延子

シモーヌ・ヴェイユ生誕 100 年を祝う



◆ 第二部 : コンサート

金田潮兒 作曲「救われたヴェネツィア」*

(シモーヌ・ヴェイユ原作 稲葉延子 翻案)

女声: 紙谷弘子 ・ 男声: 鎌田直純 ・ ピアノ: 亀沢奈央

* 改訂版初演

● Information 2

◆ 2009 年度横浜フランス月間

が 6 月に開催され、本学も参加。

講座「フランスを知る」

—エッフェル塔から見えるもの—

毎年 6 月に開催されますので、是非 HP でチェックしてください。

URL: <http://www.caritas.ac.jp/france/>



在学生の活躍

小茄子川 晃乃 (仏語・仏語圏文化専攻 2年)

2008年10月から
2009年の6月末まで、
私はフランス、ロワール
地方のアンジェにある、
カトリック大学の外国人
専用語学学習センター



＜アンジェの町並み＞

(CIDEF)に長期留学をしていました。私の場合、カリタス女子短期大学でABCからフランス語を学び、渡仏したのですが、着いたばかりの頃は“je”(私)か“tu”(きみ)かも聞き取れない有様で、まるで自分が小さな赤ちゃんのように感じてもどかしく、とても悔しく思いました。しかし、「分かるようになりたい、話せるようになりたいから来たのではないか!!」と奮い立ち、積極的にフランス語に埋もれて過ごしました。

学校は、とても恵まれた環境でした。私の1学期のクラスには、アメリカ人、メキシコ人、エジプト人、韓国人、中国人、インド人等様々な国籍のクラスメートがいて、休み時間さえたど

どしくもフランス語で会話をし、お互いの文化を紹介し交流しました。学期末には学校全体の



＜クラスのお友達と＞

パーティーで、「クラススケッチ」を発表し、4ヶ月共に過ごした中で見つけたステレオチップを紹介しました。授業に遅刻してきても大きなノックをし、みんなに大注目されて入ってくるエジプト人、いつでもカメラとピースを欠かさない日本人、授業で映画観賞のときはマシュマロをクラス中に振舞うアメリカ人…。多国籍であり、仲間であるメンバーだからこそ、このステレオチップ紹介は面白みと理解のある思い出深い発表になりました。

寮では、80人ほどのフランス人女子学生達との交流の機会が多くありました。初めは食事のときに毎回席を変え、自分の趣味や両国の身近な習慣の違いなどを話題にしてフランス人の友達を増やし、分からないながらの「一食3回発言」を目標に過ごしていった結果、徐々に聞き取れるようになり、自分の伝えたいことも頭で日本語からフランス語に訳さず、まるでフランス語の波に乗ったように、反射的に答えられるようになりました。大親友のフランス人の友達とは、お互いの国の言葉、習慣から家庭料理、流行の歌等様々なことを話題にし、私も多くのことを学び、発見がありましたが、同時に日本について深い興味を持ってもらえました。しかし、日本の習慣については紹介できてもその背景になると首を傾げることも多く、日本人とし



＜寮のお友達と＞

て自分の国の文化をしっかりと伝えられるようになりたいと強く思いました。

言葉は道具であって、自分がそれを駆使して何を語るかがとても大事だと実感しました。この

留学で得た多くの出会いを大切につなげてゆき、さらにフランス語力を身につけてゆこうと思います。カリタスの先生方や家族、友人の応援によって、視野の広がる素晴らしい経験を得ることが出来ました。本当にどうもありがとうございました。

● Information 3

カリタス小学校では、2年に一度「学習発表会」が開催されています。本年度も2月20日(土)に、麻田美晴先生指導の下、児童たちのフランス語学習の成果が発表されました。

1年生 授業風景ビデオ

3年生 紙芝居「サルカニ合戦」

「お蚕様」「蜘蛛の糸」

4年生 作品展示と発表ビデオ

「3匹のコブタ」

「北風と太陽」

「わたしの好きな Comptines」

5年生 作品展示と発表ビデオ

「Une journée à Caritas」

「Bienvenue à Caritas」

「Comptines préférées」

6年生 作品展示と赤ずきん発表ビデオ 有志による

ミニシアター



これらの紙芝居は、フランスのボルドー地方セロン村小学校に交流作品としてビデオと共に贈られます。

なおカリタス女子短大卒業後、お茶の水女子大学に編入学した横井美穂さん(小学校31期)が、この発表会の準備段階から、麻田先生に全面協力。発表会当日も、子供たちといっしょに、その成果を披露し、充実した半日を過ごしたそうです。



【横井さん(左)麻田先生(右)】

パティスリ・アミュザントの活動

<クラブ活動>

山崎 優

(仏語・仏語圏文化専攻 2年)

パティスリ・アミュザント部長

私たちパティスリ・アミュザントの活動はお菓子を作り、試食する……ただこの繰り返しで、単調なものだと思われるかもしれませんが、今年度のパティスリはカリタス仏語圏の先輩であり、現在はパティシエールとしてご活躍中の岩佐さんをお招きして、お菓子作りのご指導いただくという新たな試みを実行に移すことになりました。

まず、あざみ祭前には簡単に大量生産できるお菓子として、ビスキュイ・キュイエールと



マカロン・ノワ・ドゥ・ココの2品を <指導する岩佐さん(左)>



春期休暇中にはプロと一緒に作れれば作れないお菓子のガナッシュ入りビスキュイ・ショコラとクロッカンを教えて頂きました。

どちらの活動でも岩佐さんは詳細

なレシピを作って来てくださり、また手厚い指導をしてください

ました。お菓子作りのポイントはもちろんの事、カリタスの先輩ということで短大の思い出話も聞かせていただき、とても楽しく有意義な時間を過ごす事ができました。

今年度は1年生がたくさん入部し

てくれたので、部長としては、とても心強かったです。



また、2年生は機械音痴の私をメカニク的な面からサポートしてくれました。

本当にありがとう。

来年のあざみ祭のお菓子、

楽しみにしています。



＊ プロフィール

岩佐 智奈美

カリタス女子短期大学(仏語科 10期)

卒業後、渡仏。

帰国後 葉山サンルイ島勤務

現在、鎌倉山サンルイ島勤務しながら

「Le cochon お菓子教室」主宰

プティコレージュ

プティコレージュ・カリタスとは、《小さな学び舎》といった意味です。本学が、学びと触れ合いの場として地域の皆様を対象に開講するアット・ホームな講座です。

2010年度開講のフランス語クラス

日本人講師のクラスでは、語学に必要な文法も判りやすく解説し、同時に様々なシチュエーションを反復練習しながら、フランス語の豊かな表現を身につけていきます。フランス人講師のクラスは会話を中心とした実践の場です。実際のフランスでの旅行、生活に役立つ会話表現を発音、語彙など、様々な面から懇切丁寧にお教えます。

1	「楽しいフランス語」(入門) 柿崎有美	水 1:00-2:30
2	「楽しいフランス語」(初級) 鈴木隆芳	木 2:40-4:10
3	「楽しいフランス語」(中級) 石上亜紀子	金 1:00-2:30
4	「楽しいフランス語会話」(初級) ルーシー・ジュリアン	月 1:00-2:30
5	「楽しいフランス語会話」(中級) アルベリック・ドリブル	木 1:00-2:30

■受講日は講座によって異なります(*)

■受講料:33,000円(年間20回) ■受講人数:15名

夏期集中講座

時事フランス語を学ぶ(予定)

大賀正喜 教授

■日時:8月(*)

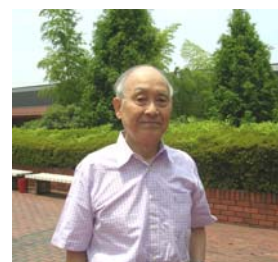
■受講料:15,000円

■受講人数:15名

■午前1コマ 午後1コマ

(全6コマ)

①10時~11時半 ②13時~14時半



(*) 上記講座は、日時等変更のある場合がございますので、下記お問い合わせ後、受講の程お願いいたします。

お問い合わせ先

〒225-0011 横浜市青葉区あざみ野 2-29-1

カリタス女子短期大学 プティコレージュ係

TEL:045-901-5133 MAIL:caritas@caritas.ac.jp

までご連絡ください。



エリック・ボグナール（本学教授）

前回ウェブサイト frenchpops.net の姉妹ブログを紹介しましたが、2009年に元のサイトとこのブログを合体させて大幅に更新しました。

ブログの記事は主に私自身が書いているものに加え、「フレンチポップス 100年史」というゼミに参加している学生との協力で書かれた記事もたくさんあります。学生たちの協力の御陰もあって徐々に内容が充実し、訪問者数は増え続けています。また、このサイトは検索可能なシャンソンとフレンチポップスの歌詞のデータベースです。現在2万件以上を紹介しています。その内、30秒の試聴が出来るのは5000件ぐらいで、動画が付いているのは500件ぐらいですが、日々新しいビデオを付け加えています。

2009年9月からオールフランス語のブログも始めました。ブログのタイトルは Chansons pour étudier le français (フランス語を学ぶためのシャンソン)です。コンテンツは歌詞とユーチューブビデオを使って、歌詞のなかで使われているフランス語の語彙、文法、発音を説明します。歌詞の難易度によって、très facile, facile, difficile, littéraire などのカテゴリに分けてあります。URLは chansons-fr.com です。また frenchpops.net のメニューの「フランス語のブログ」からもアクセスが出来ます。フランス語にチャレンジをしてみてください。

最後に、今年からソーシャルネットワーキングサイト「フェイスブック」で French Pops (Japan) という「ファンページ」を作りました。こちらでは「フレンチポップス 100年史」と「Chansons pour étudier le français」の各サイトの更新のお知らせを載せると同時に、ファンがアップする様々なコメントまたはビデオの情報交換の場です。ファンページですので、完全公開しています。Googleなどで、コーテーションマークをいれて「French Pops Japan」を検索するとすぐ見つけます。

また、既にアカウントのある方はフェイスブックにログインしてから同じく French Pops Japan を検索するとすぐにページが見つかり、ワンクリックでファンになることが出来ます。フェイスブックのファンページの運営者はファンの方の個人情報には一切アクセスできませんのでご安心ください。きっと面白い出会いがありますから、興味のある Caritassiennes のみなさん、シャンソン・フレンチポップスのネットワークに参加してみてください。



● Information 4

今年2010年は、カリタス学園創立50周年の年で、学園内でも創立記念日の10月16日や11月14日には、様々な行事が予定されています。HP等をご覧になり、是非お出かけください。短大もあざみ野に移転して30年、仏語科設置から28年が経過しました。仏語科は仏語・仏語圏文化専攻を経て、2009年度からは、仏語・仏語圏文化コースとなりました。読者の皆さまの中には、そろそろフランス語をやり直してみたい方がいらっしゃるのではないのでしょうか。正規の社会人学生も毎年いらっしゃいますが、プチ・コレージュ(3ページ参照)にご参加なさいませんか。フランス文化を学ぶ、6月の講座「フランスを知る」もお奨めです。実用フランス語検定を受検されたい方は、本学が会場校をお引き受けしているのをご存じでしょうか。

【編集後記】 春がそこまで来ています。新たなことに一歩を。(稲葉)

カリタス女子短期大学

言語文化学科 仏語・仏語圏文化コース
〒225-0011 横浜市青葉区あざみ野 2-29-1
TEL: 045-901-5133 FAX: 045-901-5066
URL: <http://www.caritas.ac.jp/france/>
MAIL: inaba@caritas.ac.jp



Liaisons フランコフィルのための情報誌

2010.3.12

発行人: 稲葉延子(仏語・仏語圏文化コース 主任)
編集人: 稲葉延子 編集協力: 内田香織